



平成28年8月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年1月8日

上場会社名 株式会社トランザクション
コード番号 7818 URL <http://www.trans-action.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石川 諭
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 北山 善也

TEL 03-6861-5577

四半期報告書提出予定日 平成28年1月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年8月期第1四半期の連結業績(平成27年9月1日～平成27年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年8月期第1四半期	2,890	1.7	276	17.2	275	20.8	188	32.6
27年8月期第1四半期	2,842	6.3	235	25.0	227	25.6	142	30.8

(注) 包括利益 28年8月期第1四半期 206百万円 (△12.6%) 27年8月期第1四半期 236百万円 (66.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年8月期第1四半期	14.95	14.94
27年8月期第1四半期	11.30	11.23

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年8月期第1四半期	5,704	3,081	54.0
27年8月期	5,293	2,984	56.4

(参考) 自己資本 28年8月期第1四半期 3,081百万円 27年8月期 2,984百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年8月期	—	0.00	—	9.00	9.00
28年8月期	—	—	—	—	—
28年8月期(予想)	—	0.00	—	9.00	9.00

(注)1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2. 平成27年8月期期末配当金の内訳 普通配当 7円50銭 東証一部指定記念配当 1円50銭

3. 平成28年8月期の連結業績予想(平成27年9月1日～平成28年8月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
第2四半期(累計)	5,306	1.6	319	3.4	315	5.5	208	13.0
通期	10,801	5.4	606	13.2	600	14.1	400	76.9
								31.71

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年8月期1Q	12,961,600 株	27年8月期	12,961,600 株
② 期末自己株式数	28年8月期1Q	324,290 株	27年8月期	339,190 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年8月期1Q	12,626,375 株	27年8月期1Q	12,601,426 株

(注)当社は、平成27年8月1日付けで普通株式1株につき普通株式2株の割合で株式分割を行っております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、発行済株式数(普通株式)を記載しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中であります。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○目 次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、企業収益や雇用環境の改善を背景に、緩やかな景気回復の動きが見られたものの、アメリカの金融政策正常化に向けた動きや中国をはじめとする新興国の成長鈍化の影響など、依然として景気を下押しするリスクが存在しております。

このような環境のもと、当社グループは、「成長戦略・効率化戦略・経営基盤強化」を基本方針として掲げ、魅力ある新製品の開発や新規事業の拡大、製造原価の低減などに取り組んでまいりました。

販売面では、エンタテインメント業界やアミューズメント業界などの主力顧客へ営業活動を強化するとともに、オリジナル製品であるエコバッグやタンブラー・ボトルの主力製品の販売に努めました。新たに参入したトラベル雑貨事業につきましては、子会社化した株式会社ゴーウェルとのシナジーを活かし、販路拡大や仕入調達力の強化に努めました。このほか、新規事業であるモレスキン事業においては、展示会の出展などの施策により新規顧客の拡大に取り組み、また、電子タバコ事業においては、店舗販売・WEB販売・卸売販売の3つの体制で販売強化に努めました。

生産面では、中国からその他のアジア諸国への生産地移動による製造原価の低減につきましては、対象を顧客の要望に応じたカスタムメイド雑貨製品に拡げ推進しております。さらに、アニメやゲームなどのキャラクターを使用したサブカルチャー市場における需要取り込みや、インバウンド消費やアクティブシニア層を中心とした国内旅行の拡大による土産物市場での需要増に備え、新たにフルカラー印刷(※)に対応した印刷設備を稼働させました。

この結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は28億90百万円(前年同期比48百万円、1.7%の増加)、営業利益は、前年第2四半期に実施したオリジナル製品の値上げの浸透及び売上高の伸長により売上総利益額を確保することができたことなどから2億76百万円(前年同期比40百万円、17.2%の増加)となり、経常利益は2億75百万円(前年同期比47百万円、20.8%の増加)、親会社株主に帰属する四半期純利益は1億88百万円(前年同期比46百万円、32.6%の増加)となりました。

※バッグなどの縫製品や雑貨製品へダイレクトに印刷し、写真やキャラクターなどのグラデーションを伴う複雑なデザインの表現性に優れた印刷方法となります。

販売経路別の販売実績につきましては、前連結会計年度後半に立ち上げた電子タバコ事業の店舗売上及びWEB売上が想定を上回って推移し、加えて当社自社製品のWEB売上も順調であることから、今後の一段の拡大が見込まれること等を考慮し、当第1四半期連結累計期間より販売経路別の分類を下記の通り変更いたしました。なお、製品分類別については変更はありません。

<販売経路別販売実績>

販売経路	売上高		増減	
	前第1四半期 連結累計期間 (百万円)	当第1四半期 連結累計期間 (百万円)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
エンドユーザー企業向け事業	1,541	1,515	△ 26	△ 1.7
卸売事業者向け事業	1,300	1,330	30	2.3
EC事業及び小売り事業	—	44	44	—
合計	2,842	2,890	48	1.7

(注) 1 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2 EC事業及び小売り事業につきましては、当第1四半期連結累計期間より分類を開始したため、前年同期対比の増減はございません。

<製品分類別販売実績>

製品分類	売上高		増減	
	前第1四半期 連結累計期間 (百万円)	当第1四半期 連結累計期間 (百万円)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
一般雑貨製品	1,432	1,395	△ 37	△ 2.6
エコ雑貨製品	1,130	1,233	103	9.1
ヘルスケア&ビューティ雑貨製品	237	225	△ 12	△ 5.3
その他	41	36	△ 4	△ 11.9
合計	2,842	2,890	48	1.7

(注) 1 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2 一般雑貨製品には、前連結会計年度末に連結子会社とした、株式会社ゴーウェルによるトラベル雑貨製品の売上高89百万円が含まれております。

3 その他は、設計・デザインの受託業務、印刷業務等の雑貨製品に該当しないものになります。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

(流動資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は、前連結会計年度末に比べ4億40百万円増加し、50億36百万円となりました。主な要因は、受取手形及び売掛金の増加4億14百万円によるものであります。

(固定資産)

当第1四半期連結会計期間末における固定資産は、前連結会計年度末に比べ29百万円減少し、6億68百万円となりました。主な要因は、投資その他の資産の減少35百万円、無形固定資産の減少3百万円、有形固定資産の増加9百万円によるものであります。

(流動負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は、前連結会計年度末に比べ1億96百万円増加し、18億42百万円となりました。主な要因は、買掛金の増加93百万円、賞与引当金の増加75百万円、1年内返済予定の長期借入金の増加50百万円によるものであります。

(固定負債)

当第1四半期連結会計期間末における固定負債は、前連結会計年度末に比べ1億18百万円増加し、7億80百万円となりました。主な要因は、長期借入金の増加1億9百万円、退職給付に係る負債の増加10百万円によるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べ96百万円増加し、30億81百万円となりました。主な要因は、利益剰余金の増加72百万円、繰延ヘッジ損益の増加13百万円、従業員持株E S O P信託による自己株式の処分に伴う減少(純資産の増加項目)6百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年8月期通期連結業績予想に関する事項につきましては、平成27年10月9日に公表いたしました数値から変更はありません。なお、業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年8月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,198,314	1,189,878
受取手形及び売掛金	1,478,159	1,893,057
製品	1,553,329	1,518,222
その他	374,738	442,400
貸倒引当金	△8,788	△7,451
流動資産合計	4,595,752	5,036,107
固定資産		
有形固定資産	154,067	163,845
無形固定資産		
その他	81,917	78,116
無形固定資産合計	81,917	78,116
投資その他の資産		
その他	471,247	436,555
貸倒引当金	△9,733	△10,403
投資その他の資産合計	461,513	426,151
固定資産合計	697,498	668,113
資産合計	5,293,250	5,704,221

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年8月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年11月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	569,380	662,935
短期借入金	300,000	250,000
1年内返済予定の長期借入金	296,496	347,236
未払法人税等	88,414	102,559
賞与引当金	58,544	133,989
株主優待引当金	7,410	7,410
その他	326,136	338,542
流動負債合計	1,646,383	1,842,673
固定負債		
長期借入金	407,714	517,513
退職給付に係る負債	201,944	211,945
資産除去債務	31,883	32,002
その他	20,796	19,063
固定負債合計	662,338	780,523
負債合計	2,308,721	2,623,196
純資産の部		
株主資本		
資本金	312,380	312,380
資本剰余金	538,592	538,592
利益剰余金	2,221,547	2,293,648
自己株式	△150,608	△143,979
株主資本合計	2,921,911	3,000,641
その他の包括利益累計額		
繰延ヘッジ損益	△9,157	3,897
為替換算調整勘定	78,652	82,843
退職給付に係る調整累計額	△6,878	△6,358
その他の包括利益累計額合計	62,617	80,382
純資産合計	2,984,529	3,081,024
負債純資産合計	5,293,250	5,704,221

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年9月1日 至平成26年11月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年9月1日 至平成27年11月30日)
売上高	2,842,035	2,890,560
売上原価	1,947,197	1,933,700
売上総利益	894,837	956,860
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	244,133	250,795
賞与引当金繰入額	66,223	64,450
退職給付費用	6,215	11,707
貸倒引当金繰入額	△35	874
その他	342,616	352,794
販売費及び一般管理費合計	659,153	680,622
営業利益	235,684	276,237
営業外収益		
受取利息	65	57
受取保証料	1,733	1,733
その他	30	223
営業外収益合計	1,829	2,014
営業外費用		
支払利息	1,568	1,566
為替差損	7,393	1,150
コミットメントフィー	225	—
その他	645	494
営業外費用合計	9,832	3,211
経常利益	227,681	275,039
税金等調整前四半期純利益	227,681	275,039
法人税、住民税及び事業税	111,236	99,384
法人税等調整額	△25,923	△13,089
法人税等合計	85,313	86,294
四半期純利益	142,368	188,744
親会社株主に帰属する四半期純利益	142,368	188,744

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年9月1日 至平成26年11月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年9月1日 至平成27年11月30日)
四半期純利益	142,368	188,744
その他の包括利益		
繰延ヘッジ損益	55,173	13,054
為替換算調整勘定	38,939	4,190
退職給付に係る調整額	△161	519
その他の包括利益合計	93,950	17,765
四半期包括利益	236,318	206,510
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	236,318	206,510
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。